

## 国立病院岡山医療センターオープン

西 崎 良 知

### 歴 史

国立岡山病院（旧）は他の多くの国立病院と同様終戦に伴い、元の陸軍病院、海軍病院の跡利用として国に引継がれ、国立病院として誕生した。昭和21年より一時本院の場合は英国軍であったようだが、その監督化におかれていた。その際日本の看護のあまりの貧弱さに驚いたようで、本院にその模範となるような看護学校を作ろうということになり、国立病院附属模範高等看護学校を持つことになった。その当時の院長日下先生もこれに共感され、全国的にも有名な看護学校となり、中国地方の英才が集まって来、又その人達が全国的にも看護界で活躍していると聞いている。昭和36年には以前あった伊福町から南方に移転し、その当時の水準からいえば、目をみはるような近代的な病院となった。私自身は昭和38年本院でインターンをしたのだが、その当時の先生方は、皆誇りをもって働いておられたのを覚えている。その当時の医師、スタッフから眼科奥田教授、整形外科田辺教授を輩出したし、又山内名誉院長のように、新生児、未熟児に関しては、日本はおろか世界にも通用する医長がおおいでになったのだから、その医療レベルは当然高いものがあつた。そして今回の田益への移転を迎えることとなったのだが、この話はもう15年も前から国立病院基幹施設の建て替え整備と位置づけられ、先ず現地での建て替え整備か又は新しい土地を求めて新病院を作るかの議論から始まり、又新しい土地の候補地も二転三転したが、7年前にようやく現在地田益と決定し、5年前より

建物の設計にかかった。その当時は未だ経済的に日本全体が豊かであったこともあり、又その頃より、入院環境にも快適さが要求される時代になったことから、今回の新病院においてはそれを十分に配慮した設計になっている。そして平成12年夏より移転計画をたて、平成13年4月1日に新病院をオープンすることになった。そして名前も国立岡山病院から国立病院岡山医療センターに改名させていただいた。

### 新病院の理念と活動方針

新病院開設にあたって、私が院長に就任すると同時に理念を作った。「思いやりの心を最良の医療技術で」とした。これは元来私が考えていた医療は患者様のためにあり、医療提供者は病んでいるもの、弱いものに対しての思いやりの心を持つことが最も大切なことであり、それを基にして、そのためにはどのような医療技術が必要であろうかと考え、患者様に提供する時には最良の医療技術でなければならないという想いを短い言語で表現したものである。さて、我々の病院の活動方針としては、15年程前より国立病院は如何にあるべきかの議論がなされ結局国が行うべきは政策医療と定められ、各国立病院はそれぞれの担うべき政策医療を行うこととなった。我々の病院においては基幹施設として「循環器」と「成育」をやるべしとのことであり、その他「腎」をはじめとする8専用分野において政策医療を実施すべきと定められた。その政策医療の内容は病院であるから勿論診療を行うのは当然として、その他に臨床研究、教育研修、情報発信の4分野について、それぞれ実績をあげなければならないこととなっている。これを受けての病院の構造配置であるが、先ず1階にはリハビリテーション、薬剤科などを配置し、外

来は2階3階とし、2階には放射線科を3階には検査室を配置した。4階には教育、研修の場として活用するため、300名収容の大研修室をはじめ合計4つの研修室を配置するとともに、開放病床医室、地域医療連携室などを配置し、又研修医室も卒後教育を行うため34室を確保した。5階は集中治療室とし、ICU、CCU、POST-CCU、NICU および手術室、心臓カテーテル室などを集中的に配置した。一般病棟は6階から11階までであるが、各階2看護単位とし、各看護単位はそれぞれ各臓器別とし、患者様を中心に内科、外科の区別なく集まり、本院の理念である最良の医療を提供出来る体制をつくり上げた。又ア

メニティの部分としては、各部屋にトイレ、シャワーをつけ又各病棟にダイニングルームを持ち、歩行可能な患者様は景色をながめながら食事を摂っていただけるようにもした。又病院の方針としては、急性期病院を目指すこととし、地域のネットワークの中での役割を果たしたいと考えているし、又日本最大の病院チェーンでもある国立病院のネットワークを利用して臨床研究、臨床研修、情報発信の基地として発展することを願っている。

別記 国立病院岡山医療センター外来診療日程表

国立病院岡山医療センター外来診療日割表

2001/6/15

診療科名	専門外来	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	総合診療	尾山		橋本(洋)		橋本(洋)		三河内		橋本(洋)	
	リウマチ		橋本(洋)						橋本(洋)		
	血液	角南(一)	福田		角南(一)	福田		福田		角南(一)	
			瀬崎								
	腎			太田			太田	太田			
	腎 CAPD								太田		
内分泌・代謝			尾山		尾山				尾山		
精神科		品川		田岡	品川	品川		品川		内藤	品川
		内藤						赤木			内藤
	カウンセリング			竹内							
神経内科		坂井		坂井		林		坂井		坂井	
		林		赤木						林	
	言語療法			中前				中前		中前	
呼吸器科		米井		佐藤		米井		佐藤		佐藤/米井	
	喘息外来		佐藤								
消化器科		藤本		佐々木(高)		佐々木(高)/藤本		佐々木(高)		藤本	
環境器科		西崎		正岡	杉生	三河内		西崎		三河内	
		竹林				杉生		正岡		竹林	
	ペースメーカー			杉生							
小児科	①	市場		金谷		白神		市場		古山	
	②	壬生		榎本		古城		横井		横井	
	③	中村		影山		山内		中村		山内	
	子防接種		子防接種								
	アレルギー				壬生		金谷		森		金谷
	血液/未熟児								駒沢/中村		
	血液・腫瘍				古山						
	循環器						榎本				
	新生児										横井
	神経		白神								白神
	内分泌・腎								市場		
	内分泌・代謝		市場								
	未熟児				中村						

診療科名	専門外来	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
外科		野村		臼井		田中		小橋		野村	
		藤岡								河合	
	腎							田中(信)			
	乳腺・甲状腺		臼井						臼井		
整形外科		中原		国定				中原		田中(雅)	
		甲斐		田中(雅)				甲斐			国定
	リウマチ				国定						
形成外科		梅田				梅田		梅田		梅田	
脳神経外科		久山		久山		難波				東(久)	
呼吸器外科		東(良)						東(良)			
心臓血管外科				越智		谷崎				藤田	山本
小児外科			後藤	秋山				後藤			秋山
皮膚科		益田			益田	益田		益田		益田	
		西原						西原			
		神原				神原		神原		神原	
アレルギー科		益田			益田	益田		益田		益田	
		西原			西原		西原(1・3週)	西原		西原	
泌尿器科		村上				村上		田中(嶺)		田中(嶺)	
産婦人科	産科	小高		多田	橋本(雅)	福井	橋本(雅)	小高	多田	橋本(雅)	
	婦人科	福井		小高	福井	多田	小高	橋本(雅)		福井	
	乳房	不定							福井		
	特殊外来				更年期		骨粗鬆症		超音波		
眼科		大島		大島		川石		大島		斎藤	
		斎藤		斎藤				斎藤			
		川石		川石				川石			
耳鼻いんこう科		頼実		小河原/遠藤		頼実/遠藤		遠藤		小河原/頼実	
			補聴器外来 第1,3週		腫瘍外来		めまい外来				腫瘍外来
麻酔科	術前			株丹				谷口			
	術前・PC	谷口				竹久				株丹	
歯科		角南(次)		角南(次)		角南(次)		角南(次)		角南(次)	
放射線科	X線透視	譲尾		羽原		譲尾		羽原		羽原	
	CT,MRI,RI	新屋・清水	清水・羽原	新屋・清水	清水・羽原	新屋・清水	清水・羽原	新屋・清水	清水・譲尾	新屋・清水	清水・羽原
	放射線治療		新屋		新屋		新屋		新屋		新屋

◇診療受付時間は、8:30~11:00。午後は予約診療のため新患、予約外再来は受付できません。ただし、急患はこのかぎりではありません。